

平成 30 年 4 月 11 日

報道関係各位

株式会社ダイセル

「平成 30 年度 知財功労賞」を受賞しました

株式会社ダイセル(本社：大阪市北区、社長：札幌操) はこのたび、「平成 30 年度 知財功労賞」を受賞しました。

知財功労賞は、知的財産制度を有効活用し、制度の円滑な運営・発展に貢献した企業などを特許庁が表彰する制度です。1987 年に創設され、発明の日である毎年 4 月 18 日に表彰式が行われています。

当社はこのたび、特許活用優良企業として、特許庁長官表彰を受賞しました。受賞の理由として、①事業部門・研究開発部門・知財部門が連携して活動していること、②産学連携で事業化した医薬品開発用の光学分割デバイス(キラル分離)が、知財活用によりビジネスシェアトップであること、③「ダイセル式」と呼ばれる「知的統合生産システム」のライセンスリングを通じ、国内産業の生産性向上、国際競争力強化に貢献していること、が評価されました。

表彰式は 4 月 18 日(水)午前 11 時より、東京都千代田区の東海大学校友会館にて開かれます。

以 上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社ダイセル

IR・広報室

TEL：03-6711-8121